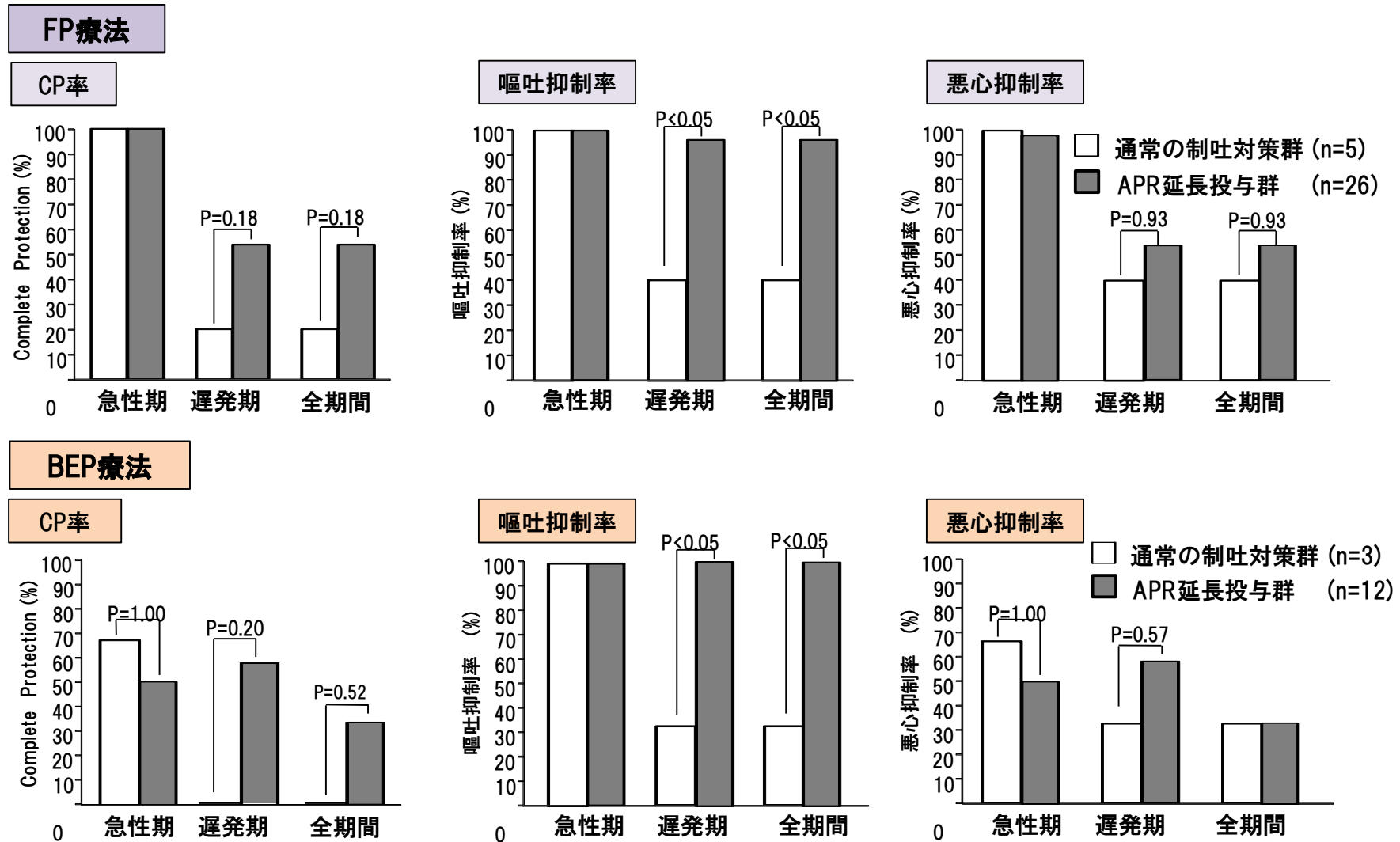


Fig. 1 アプレピタント投与延長によるFP療法、BEP療法における悪心・嘔吐の改善効果



嘔吐抑制率は、両療法とも、遅発期・全期間において有意な改善が認められた。
CP率についても遅発期、全期間において改善する傾向があった。